

'08.9

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工連合会
発行人 会長 木南 岩男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 岡田 奈良夫
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 613 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



▲右上写真の前列中央が数原社長

Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
 - ・ 第二回理事会
 - ・ 商工会新任管理者研修会
 - ・ ひょうご玉手箱プロジェクト募集案内
 - ・ 商工会理事研修会
 - ・ 県青連第一回幹部講習会、主張発表大会
- 商工会Letter 4～5頁
 - ・ あなたのまちの元気な企業(八千代町)
 - ・ 女性目線の環境対策「マイバック事業」(たつの市・女性部)
- 特集 6頁
 - ・ 中小企業地域資源活用プログラム概要と認定状況

播磨染工株式会社(代表取締役社長 数原 稔氏)は、兵庫県多可郡多可町八千代区下野間に本社工場を構える従業員三十名の企業。先染織物で有名な「播州織」の準備工程で重要な、糸を染める事業を営んでいる。

同社は昭和初期に染色業を営む企業として創業、企業同士の合併を経て、昭和四十四年に現在の播磨染工株式会社として歩み始めた。現在は、汚水設備の常備、排水処理の徹底、処理汚泥の有機肥料化など、環境にやさしい製品づくりに積極的に取り組んでいる。

(関連記事・四頁)

自然と人にやさしい
「播州織」を目指す
播磨染工株式会社
(多可町八千代区)

ひょうご玉手箱プロジェクト アイデア募集中!

商工会法の施行50周年を目前に控え、県連合会では県下統一テーマを設け、全商工会をあげて地域活性化事業を行います。県下商工会に広くそのアイデア・提案を募集しますので、ふるってご応募ください!

1 テーマ	県下統一地域活性化事業(地域総合経済団体として求められるもの)
2 応募資格	商工会会員、職員 (青年部・女性部員を含む)
3 審査	1次審査*A4用紙1~2枚程度 (事業概要など) 2次審査*プレゼンテーション (詳細なプランの提示・説明)
4 締切	1次締切 平成20年9月19日(金)
5 問合せ先	TEL(078)371-1262(直通) hyogo-soumuka@shokoren.or.jp
6 賞金	最優秀 30万円(1名) 佳作 10万円(1名)
7 応募方法	応募の詳細については、HPをご覧ください。 http://www.shokoren.or.jp/



▲あいさつを述べる木南会長

県連合会は、七月十一日、県商工会館で平成二十年度「第二回理事会」を開催した。
木南会長は開会挨拶後、引き

職員県連帰属化問題検討委員会 設置などを審議 〜第二回理事会〜

続き議長に就任し、議案の審議に入った。提出議案は次の通り。
①平成二十一年度商工会等職員昇格試験について
②常設委員会委員の補充について
③商工会職員県連帰属化問題検討委員会の設置と委員の選任について
④商工会等職員継続雇用問題小委員会の設置について
⑤県連助成事業の決定について(五つの事業)
審議の結果、いずれも原案のとおり承認された。



県連合会は、七月十七日(十八日、中小企業大学校関西校(福岡町)において、商工会新任管理者研修会を開催した。
この研修会は、事務局の中核となるべき人材の育成を目指したもので、合併商工会を中心に、管理職及び管理職候補の職員二十七名が参加。組織の力を高め、

事務局の中核としての役割を学ぶ 〜商工会新任管理者研修会〜

特に、①では、その徹底を図るため、今年度より、どの職員が受験対象者になっているかを会長宛に通知することとした。
②では、役員改選時期が県連と商工会でずれていることについて、対応を今年度中に検討することとなった。③、④については特に重要な内容であり、委員会が良い成案が得られるよう十

分議論を尽くして欲しいという意見が出された。

また、予定していた議案の他に、新たに県下統一事業を実施し、地域振興に寄与する商工会の役割をPRしてはどうかとの提案があり、合意を得た。具体的な内容は、広く商工会員・役員に募集する。
(詳細は二頁囲み記事のとおり)

活性化させていくためのスキルについて学んだ。

県連合会・安平事務局長による「商工会を取り巻く環境について」の説明後、県連合会チーフアドバイザー・前田氏より「組織力向上のための人事の活性化」として、使命感を持って仕事をすることの重要性について、自身の体験を交えた講演があった。

続いて、「管理者としての立場と役割について」をテーマに、(株)ウイズダムマネジメント・長谷川好宏氏(中小企業診断士)による講義が行われた。参加者は、求められる管理者像を改めて考えるとともに、職場のメンバーの個性・能力をまとめあげるマネジメントスキルの基礎知識、

短信

◆七月二十三日(水)〜二十四日(木)
商工会管理者研修会・事務局連絡会(姫路市)
◆七月三十日(水)
商工会職員県連帰属化問題検討委員会

リーダーシップ、コミュニケーションの重要性、プロとしての自己管理の実践法などについて、グループワークを交えながら翌十八日まで研修を行った。
また、参加者同士の立場が近いこともあり、積極的な情報交換も行われた。

わたしたちジブラルタ生命が、
サポートいたします。

商工貯蓄共済制度

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度の
生命保険部分はジブラルタ生命が引き受けています。



役職員の連携と人材育成が必要

～商工会理事研修会～

県連合会は、七月十五日、姫路市・姫路商工会議所において「平成二十年商工会理事研修会」を開催し、七十二名が参加した。

まず、第一部では、「商工会の運営と役員の責務」と題し、出石町商工会会長で、県連合会副会長でもある大橋直人氏より、講演いただいた。大橋氏ご自身のまちづくりの成功事例を紹介いただき、その中から「役員と職員が密に連携していないと商工会の運営はうまくできない。」「ガソリンの高騰や食料品の値



▲講演中の大橋会長(写真右)

上がり等、こういう困った時にこそ商工会がある」と話された。また、第二部では、人と組織研究所代表である高橋貞夫氏より「失敗から学ぶ人材育成」と題し、講演いただいた。高橋氏は「失敬から学べる人材育成」と題し、講演いただいた。高橋氏は「失敬から学べる人材育成」と題し、講演いただいた。高橋氏は「失敬から学べる人材育成」と題し、講演いただいた。

地域への思いを生き活きと発表

～青年部幹部講習会・主張発表大会～

県商工会青年部連合会（森本匡俊会長）は、去る七月二十九日、コスミックホール（加東市）において、第一回幹部講習会、第十四回主張発表大会を開催、県

下各地域の青年部幹部等百四十名余が参加した。来賓として、地元北播磨県民局・中島局長、加東市・山本市長、加東市商工会・藤井会長等を迎えた。

主張発表大会では、県下各ブロック代表の七名が、それぞれ「青年部活動や地域振興・まち

平成20年度グッドデザインひょうご選定商品の募集

兵庫県では使う人の視点を取り入れて開発されたデザイン性の高い商品を「グッドデザインひょうご選定商品」と選定し、推奨しています。

- 募集期間：平成20年7月1日(火)～平成20年9月30日(火)まで
- 部門：産業・ビジネス、日常生活、食品パッケージ
- 申請方法：詳しくは「グッドデザインひょうご」ウェブサイトをご参照ください
- 問合せ先：(株)兵庫工業会 神戸事務所/078-360-3255又は兵庫県産業労働部産業政策局 工業振興課/078-362-3334

主な行事予定

9月のいよみ

16日(土)～17日(日)

近畿ブロック女性部主張発表大会・交流会
県青連ソフトボール大会(丹波市)

27日(土)

10月のいよみ

23日(金)～24日(土)

商工会会長・副会長研修会(豊岡市)



▲最優秀賞に選ばれた岡本氏

連合会が務め、各ブロックからの代表がパネラーとなり、それぞれの地域の取り組み等についての情報交換を行った。

—中小企業と共に45年—

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

県共済

兵庫県火災共済協同組合
兵庫県共済協同組合

神戸市中央区中山手通7丁目28番33号(県立産業会館内)

☎ 078-361-8080(代) Fax 078-371-6757

ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp



最高の信頼を
めざして。

三井住友銀行

あなたのまちの元気な企業② 播磨染工株式会社

多可町八千代区

播磨染工株式会社（代表取締役社長 数原稔氏）は、綿・合繊糸の染色・加工を行う企業。

昭和初期（十年頃）に、現社長の叔父（数原辰雄氏）が、西脇の工場で染色技術を習得。兄弟で、野間織物工業協同組合と共同して操業する。その後、社名を「数原染工株式会社」とし、昭和四十四年に野間染工株式会



▲FM大阪の取材を受ける専務(写真右)

社と合併、「播磨染工株式会社」として現在に至っている。

事業内容

主な事業として、播州織の衣類素材（糸）の加工（染色）を行う。

播州織は、様々な色に染められた糸を織機で織り上げてから、形態安定やしわ加工などを行う「先染め織物」。同社では綿・麻・レーヨンなど、ほとんどの糸を扱っており、それらの糸を用いた生地は、一流ブランドのシャツやブラウスとして、製品化され流通している。

また、同社は優れた染色技術を持ち、染色の種類は反応染、スレン染、硫化染、顔料染、分散染色など。染色方法は、総、チーズ、ビーム染色。月間四十万ポンドの生産量のうち、九五%は国内需要である。

工場では染色排水処理施設を完備し、処理から生じるスラッジ（汚泥）を、有機肥料としてリサイクルするなど環境保全にも努めている。



▲染料自動調液装置

経営理念(スローガン)

・時代の要望に応えるモノづくり
・一度のチャンスをもつにする
・会社一丸

現在の取り組みと今後の方向性

研究を重ねている染色技術をもとに、ムラ染めなど新しい染色技術の開発を行う傍ら、「自然と人に優しい播州織」を目指し、エコふろしきの作成などにも取り組んでいる。

また、商工会で取り組む「播州織りバイバル事業」の推進委員としての積極的な活動を通じて服飾専門学校、FM大阪などともつながり、自社のPRや販路開拓に役立てている。

今後は、多品種・小ロット化

する生産ニーズにスピーディーに対応するとともに、顔料染、硫化染など、付加価値の高い技術開発を行う。

数原社長は、「これらの自社の取り組みを通じて、播州織の染色技術やノウハウを世界に向けて発信していきたい」と考えている。

商工会への期待

地域総合経済団体である商工会には、厳しい経済環境の中にある中小零細企業と地域が元気になるよう頑張っている。

特に地場産業（八千代地区なら播州織）については、同一業種・異業種の連携に積極的に取り組むことで地域活性化に繋がっていく取り組みを期待する。

企業概要

- ①企業名 播磨染工株式会社
- ②代表者 数原 稔
- ③住 所 兵庫県多可郡多可町八千代区下野間11
- ④敷地面積 8,300㎡
- ⑤TEL/FAX 0795-37-1153/0795-37-1156
- ⑥資本金 2,400万円
- ⑦創業年 昭和10年
- ⑧従業員数 30名
- ⑨商工会会員歴 37年

平成20年10月

国民生活金融公庫の役割は

日本政策金融公庫

に引き継がれます



(新しいシンボルマーク)

- ◆国民公庫・農林公庫・中小公庫・国際協力公庫（国際金融等業務）の4機関が統合し、日本政策金融公庫になります。
- ◆新公庫においても、小企業への小口融資や創業支援などの事業資金融資、国の教育ローンの取扱いは政策金融として継続されます。
- ◆お客様と国民生活金融公庫との取引は統合後も、そのまま日本政策金融公庫に引き継がれます。

今後も、より一層の効率化を目指すとともに、お客様の視点に立ったサービスの充実や便利性の向上に取り組んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国民生活金融公庫 神戸支店

〒650-0023 神戸市中央区栄町通5丁目2番19号
TEL 078-341-4982

大手小売業者との商談のチャンス!! 第3回 The商談・販路開拓市 in KOBE

百貨店、スーパー、量販店等のバイヤー・仕入担当者が会場内にブースを出展し、新規取引を希望するメーカー、生産者、卸売業者が参加者として来場して、バイヤーへ自社商品を売り込む「逆見本市形式」の商談会です。バイヤーとの商談を通じて自社商品の強み、弱みを知る良い機会にもなります。

日時 平成20年10月17日(金) 13:00~17:00
場所 神戸商工会議所会館
(神戸市中央区港島中町6-1)

商談分野 衣・食・住など生活関連商品全般

詳細・申込方法は
<http://www.kobe-shodan.net> を参照

定員 200社/400名(先着順)
ご来場は1社につき最大3名様まで。

参加費 兵庫県内の商工会会員企業
1社につき5,000円(消費税含む)
※県連合会では、会員企業の参加について商工会がとりまとめた場合2,000円を上限に参加費の一部助成を実施します。

申込締切 9月26日(先着順)

主催 神戸商工会議所

共催 兵庫県商工会議所連合会、
勤労ひょうご産業活性化センター

後援 兵庫県商工会連合会

問合せ先 神戸商工会議所中小企業振興部相談事業チーム
TEL 078-303-5810・5812
E-Mail: shodan@kobe-cci.or.jp

※参加費助成に関する問合せ

兵庫県商工会連合会 経営支援課
TEL 078-371-1362



▲持ち運びに便利なマイバッグ

たつの市商工会女性部(内海麻利子部長)では、昨年より女性を取り組める身近な環境問題として「マイバック事業」を推進している。現在は、ナイロン製の買い物袋が環境問題となり、企業によっては、廃止に向けた取り組みとして一部有料化するなどの動きが始まっている。女性部では、この現状を理解し、十九年度事業としてマイバックを製作した。バックには、女性らしいハートをあしらひ、花をイメージした、たつの市商

工会女性部のロゴマークを作成、ワンポイントとしてかわいく印刷をした。また、色も黄・黒・水色の三色を用意し、まずは女性部員に配布してマイバックの利用を推進していった。そして今年度は、たつの市の「たつの市レジ袋削減検討会議」に内海部長が委員として参画し、行政とも連携した環境対策に取り組んでいる。また、たつの市全域の自治会にも協力を依頼して、女性部が作成したチラシを全戸配布していくなど積極的な啓蒙活動を展開している。今後は、会員事業所にも協力を依頼するなど、更なる活動を検討している。

女性目線の環境対策「マイバック事業」

たつの市商工会女性部

中小企業大学校関西校より研修のお知らせ

第28期 経営管理者研修

日時 平成20年10月~平成21年9月(各5日間×12ヶ月=60日間)
会場 中小企業大学校 関西校 **対象者** 経営者、後継者、経営幹部
受講料 532,000円 **定員** 20名

《研修の特色》

- ①実務・現場での「実践力」重視
経営管理・手法を知識として学ぶのみでなく、日常の実務を想定し自社での活用方法を学びます。
- ②自ら考え・実行する「参加型」講義
演習、グループでの討議・発表など、受講生自ら考え行動する「参加・体験型」講義です。

詳細情報 <http://kansaikei.jp/course/0834.html>

ロジカルシンキングで取り組む問題解決

日時 平成20年9月17日(水)~9月18日(木) [2日間]
会場 経営プラザ(大阪駅前第3ビル)
対象者 管理者、管理者候補 **受講料** 21,000円 **定員** 30名
特色 ①問題の原因や課題を整理し、解決策を生み出す論理的思考法を学びます。
②自身が職場で抱える問題の解決策立案に取り組みます。
講師 上岡 実弥子(株式会社キャラウィット代表取締役)
詳細情報 <http://kansaikei.jp/course/0848.html>

研修の応募に関しては下記までご連絡ください。
中小基盤整備機構近畿支部 中小企業大学校関西校
電話番号 0790-22-5931 Fax 番号 0790-22-5941
HP <http://kansaikei.jp/> メール kan-kenshu@smj.go.jp

外国人雇用状況届出制度

—— 事業主の義務です! ——

全ての事業主に、外国人労働者(特別永住者を除く)の雇入れと離職の際に、当該外国人労働者の氏名、在留資格、在留期限等について確認し、厚生労働大臣(ハローワーク)へ届け出ることが義務付けられています。

(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/gaikokujin-koyou/index.html>)

提出を怠ると30万円以下の罰金が課されます。なお、インターネットによる届出も可能です。

(<https://gaikokujin.hellowork.go.jp/gkigs/index.jsp>)

詳細は、ハローワーク(公共職業安定所)、都道府県労働局にお問い合わせください。

ひょうごは地域資源の宝庫、もっと地域資源を活用しよう!!

地域名	事業名	地域資源	認定事業者
丹波市	兵庫米と丹波黒大豆・丹波大納言小豆・桃・ブルーベリーを使った「業界初の半熟2段階製法」による「女性好みの美味ほろ酔いリカー」の開発及び販売	兵庫米、丹波黒大豆、丹波大納言小豆、ブルーベリー、もも（農林水産物）	株式会社西山酒造場
南あわじ市	淡路瓦の伝統技術を活用した、新製品「淡路タイル(AWAJI-Tile)」の開発、生産、販売	淡路瓦（鉱工業品）	株式会社ミハラ
姫路市	銀の馬車道プロジェクトに因んだ体験型産業観光「いびし瓦の技術を活かした体験プログラム」の開発と提供	銀の馬車道（観光資源）	光洋製瓦株式会社

兵庫県の「地域産業資源活用事業計画」認定状況

兵庫県では、平成二十年
度第一回「中小企業地域資源活用促進法」に基づく地域産業資源活用事業計画「七件が認定され累計で十五件となった。

兵庫県の認定数は、北海道・沖縄県に次いで全国三番目となっている。今回認定されたもののうち、商工会地域にかかるものは左表のとおり三件である。

兵庫県の「地域資源基本構想」

兵庫県における地域資源は、平成二十年七月現在、農林水産物百八十七件、鉱工業品七十三件、観光資源四百三十、総数六百九十件と多く、これは北海道に次ぐ規模である。

地域資源とは

中小企業地域資源活用促進法では、地域資源を地域産業資源としている。地域資源の具体的な形は多岐にわたるが、基本的には地域の中小企業らが有効に活用する素材であり、皆が知っているものが考えられる。

地域資源を活用した中小企業の取り組みは大きく分けて

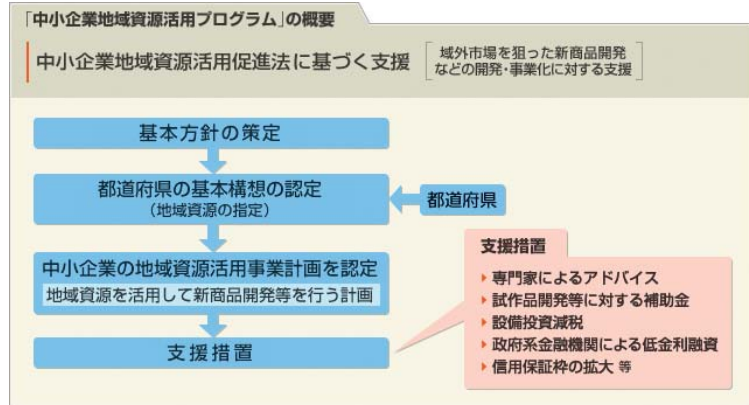
- (一) 産地技術型、
- (二) 農林水産型、
- (三) 観光型

の三類型となる。全国にはこの三類型に当てはまる地域資源を活用した果敢な挑戦がすでに動いている。キーワードは「これならうちでもやれる」だ。

中小企業地域資源活用プログラムとは

地域の応援に向けて、経営者・中小企業は「中小企業地域資源活用プログラム」を創設する。地域から大都市圏へ。そして、世界への売り込みを目指す。「市場」を強く意識した支援策を投入する。

そこでは、消費者に強く支持される新サービス、新商品づく



りなど、地域の創意工夫が求められてくる。その一つの有効な素材になるのが地域にある優れた地域資源だ。これをいかに第三者の手を借りて、地域の熱意により磨き上げるか。

「中小企業地域資源活用プログラム」の基本的な考え方は、ビジネスアイデア構想の段階↓具体化の段階↓事業実施段階↓事業化の成功・ブランドの確立を目指す。補助金をはじめ政府系金融機関による低利融資、設備投資減税などは新法の認定を受けた中小企業が対象になる。

平成20年度第1回地域産業資源活用事業計画「認定件数(括弧内は平成19年度含む累計)

	総数	農林水産物	鉱工業品	観光資源
兵庫県	7(15)	3(5)	3(8)	1(2)
近畿合計(福井県含む)	22(57)	6(15)	13(37)	3(5)

地域資源活用売れる商品づくり支援事業(補助事業)

中小企業地域資源活用促進法による事業計画の認定が必要になる。地域資源を活用して新規性の高い新商品開発などに取り組み中小企業に對して、試作品開発、デザイン改良、展示会出展などにかかわる費用の一部を補助する。助成規模二千万円程度で、補助率は三分の二としている。

◆ ◆ ◆ 県内商工会イベント案内 ◆ ◆ ◆

イベント名	開催日	概要	問合せ先
第14回 わっくわくぶらり市	9月28日(日)	会員事業所バザー、ゲーム大会、銀の馬車道と播但線関連ウォーキング等イベントが盛り沢山です。	神戸町商工会(TEL 0790-32-0295)

兵庫県の構造改革特区プロジェクトへ皆様の改革案をご提案ください

構造改革特区とは実情にそぐわなくなった国の規制を、地域を限定して緩和することによって地域を活性化させる制度です。民間事業者や個人の方など誰でも「この規制をこのようにすれば、事業がうまくいく。」というように規制の改革案を国にご提案できます。

そこで、兵庫県としては新たな改革案を募集しております。詳細については、下記問合わせ先までご連絡ください。

また、構造改革特区制度の詳しい説明については下記HPにてご覧いただけます。

http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac07/ac07_000000075.html

【問い合わせ先】

兵庫県企画県民部政策室地域担当課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL:078-341-7711(内線2237・2353)

078-362-3062(ダイヤルイン)

E-mail: akihiro_takeya@pref.hyogo.lg.jp

(担当 地域再生・構造改革特区担当 竹谷、黒田)